

# SURFER'S RULE & MANNER

**TAKE FREE**

サーファーのルールとマナー

サーフィンを安全に楽しむために

## SURFER'S RULE & MANNER

監修・発行：一般社団法人日本サーフィン連盟  
 〒113-0034 東京都文京区湯島1-7-9  
 お茶の水ウチヤマビル4F  
 TEL:03-3818-0612 FAX:03-3818-9903  
 写真提供：オールスポーツコミュニティ <http://allsports.jp/>

[ 協力店名 ]



スポーツ振興くじ助成事業

## 目指せグットサーファー!!

for a better surfing future...

もうすでにサーファーの人、これからサーフィンを開始する人、

そんなあなたに最低これだけのルールとマナーは

知ってほしいという願いから日本サーフィン連盟 (NSA) は

この『SURFER'S RULE&MANNER』を作りました。

「サーフィンのことなら何でも知っているよ」と

あなたは思うかもしれませんが、

とにかく一度このパンフレットを読んでみてください。

もしかしたらサーフィンの上達する

ヒントが見つかるかもしれませんよ。

### SURFER'S RULE & MANNER CONTENTS

004 ウォーターマンになるとサーフィンがうまくなる?

005 **RULE&MANNER**  
サーファーのルールとマナー10カ条  
009 海を愛するすべての方へ

011 あなたがサーフィンをする心得として気を付けていることは?

012 **TECHNIQUE**  
身につけておきたいサーフィンのテクニック!!

015 **ACCIDENT**  
本当に起きたサーフィンの事故

020 全国一斉クリーンキャンペーン

021 **WATCHING**  
サーフィン大会を観戦しよう!  
サーフィン大会の基礎知識  
NAMINORI JAPANを応援しよう!

025 **WHAT'S NSA?**  
NSAってなんだろう?

## INTRODUCTION

# ウォーターマンになるとサーフィンがうまくなる？

ルールとマナーの前に、どうしたらサーフィンがうまくなるかという話を少ししましょう。誰でもサーフィンがうまくなりたいものです。ではどうしたらいいのでしょうか？ それは**ウォーターマンのように海を知ることが**キーポイントだとわたしたちは考えます。

### 海を知ることとは？

ハワイにはウォーターマンと呼ばれるひとがいます。彼らはサーフィンのエキスパートだけでなく、色々なウォータースポーツを通じた経験で海を理解しています。だからウォーターマンたちはビッグウェーブでも安全にサーフィンをすることができるのです。

### それは交通ルールのようなもの

海を知るといことは、交通ルールを知るようなものといえます。もし車で高速道路を逆に走ったらどうなるでしょうか？ 信号の意味を知らなかったらどうなるでしょうか？ 海でもルールさえ知ることができれば、安全にサーフィンができるのです。しかし、海には標識のようなものはありません。だからサーファーは自分で海の信号が赤なのか、青なのかを判断しなければなりません。つまり、もしあなたがサーフィンがうまくなりたいと思っていれば、ウォーターマンのように海を知ることが大切なのです。このパンフレットには、そんな海やサーフィンのことに関する初歩的なアドバイスがいろいろ載っています。ぜひ、このルールとマナーを学んでウォーターマンのような海のスペシャリストを目指し、安全で楽しいサーフィンをしていただくことが、わたしたちの願いです。

# RULE&MANNER

## サーファーのルールとマナー10カ条

### 1 サーファーは自分自身に責任を

サーフィンの事故が増加しています。そのいくつかは裁判になるほど深刻な事故となっています。しかしほとんどの事故は未然に防げたものや、また相手がいる場合は、どちらか一方に100%の過失があると言いがたいものが多いようです。自分自身の行動に責任をもって、誰にも迷惑をかけないハッピーサーフィンを心がけましょう。



### 2 ピーク優先

サーフィンには「ピーク優先」というゴールデンルールがあります。これは世界中どここのサーフポイントでも共通のルールで、岸に向かって来たうねりが最初に崩れ始めるところ（ピーク）に、最も近いサーファーが波に乗る優先権があるということです。

### 3 ドロップインはルール違反

サーファーがすでにライディング\*している波に同じ方向へテイクオフしてしまうことを、悪意がない関わらず**ドロップイン**と呼びます。これはルール違反だけでなく危険





な行為です。もしドロップインしてしまったときはすぐに相手に謝るのがマナーです。(サーファーはレギュラー、グーフィーの波<sup>\*</sup>の崩れる方向に合わせてライディングしていきます。あるサーファーがすでにライディングしている場合、そのサーファーの進路上からテイクオフしてはいけません)

※ライディング…波に乗っている状態のこと  
 ※レギュラーの波…岸から見て左方向に崩れる波  
 ※グーフィーの波…岸から見て右方向に崩れる波

## 4 サーファーの真後ろでパドルしない

パドル<sup>\*</sup>して沖に向かうことをゲッティングアウト<sup>\*</sup>(以下ゲット)といいます。そのときは同じようにゲットしているサーファーの真後ろについてはいけません。そのサーファーが波に押し戻されてあなたにぶつかり、ケガをする可能性が高いからです。

※パドル…手で漕ぐこと  
 ※ゲッティングアウト…沖に向かうこと



## 5 ライディングエリアでは要注意

ゲットしているときはライディングしているサーファーとニアミス(接近)することがよくあります。ライディングエリアとはサーフポイントによってさまざまですが、もしライディングエリアをさけてゲットできるならそのルートで沖に向かしましょう。もしそれが無理ならば、よ

く注意してすみやかにそのエリアを通過し、サーファーの邪魔をしないように沖に出ましょう。



## 6 テイクオフ優先



ゲットしている時にテイクオフするサーファーとニアミスしそうな場合そのサーファーの進行方向とは逆方向にパドルしましょう。そのためにはあなたが波にまかれることになって、これは守らなければならないマナーです。

## 7 声を出す

ゲット中に、ライディングしているサーファーがあなたに気づかず接近してきたら、「HEY!!」など、声を出して注意をうながしましょう。太陽の光などであなたが見えにくいときがあります。



## 8 いつも予測していよう

小さな波でサーフィンをしようとインサイド（岸側）で波を待つと、他のサーファーのライディングを妨害してしまふことがあります。もし波がブレイクしたらサーファーたちがどの方向に進むか、予測をたてて邪魔にならないように心がけましょう。またサーファーが乗ってきたら、そのサーファーよりもアウトサイド（沖側）に向かい、そのサーファーの集中をさまたげないようにしましょう。

## 9 プルアウトはお早めに

もしあなたがもう十分にサーフィンができる実力があつたら次のお願いがあります。ビギナーはあなたの邪魔をするつもりなんてないのです。ニアミスしそうなときは早めにプルアウト<sup>※</sup>して、やさしく指導してあげてください。

※プルアウト…ライディングを自分の意思でコントロールしながら終了するテクニック

## 10 彼女・彼氏がいても両手を振るな

世界のライフセービングには共通のサインがあります。その1つは両手を大きく振ること。これは助けを求めるサインです。オーストラリアでは日本人サーファーが、彼女がビデオを撮っているので両手を振ったらライフセーバーがやってきたという笑えないお話があります。



## 海を愛するすべての方へ

### ビーチクリーンを忘れずに

海を大切にするのは、サーファーとして最低限のマナーです。海を汚さないことはもちろんですが、砂浜や車のまわりなど目に付いたゴミは、積極的に持ち帰るように心掛けましょう。

### 初心者の方へ

- まだサーフィンを始めただばかりの人は、一人でサーフィンをしては絶対にしないでください。ビギナー同士で、サーフィンするのは危険です。かならず経験者（できればNSAサーフィン検定<sup>※</sup>3級以上）の人と海に入るのが良いでしょう。また、NSA公認スクール<sup>※</sup>を受講するのもよいでしょう。
- 海に入りたくないと感じたときは、無理せずしばらく岸で様子をみてください。無理をすると事故が起こりやすいものです。
- 混雑している海は危険です。波に乗るチャンスも少ないので時間をずらしたり、別のサーフポイントで空いているところへ移動しましょう。
- カレント<sup>※</sup>は波が大きいほど強く危険になります。もしカレントに流されたら危険を感じたときは、その流れに逆らわず横切るようにしましょう。また、スプー<sup>※</sup>はあなたを岸に運んでくれます。波のないところは、かえって流されやすく危険だと思ってください。
- ショートボード・ロングボード・ボディボードに限らず、リーシュコード<sup>※</sup>は必ず付けましょう。
- 多くの海水浴場では、時期・時間帯によってサーフィン禁止です。

※NSAサーフィン検定…サーフィンの技量を検定する試験

※NSA公認スクール…NSA公認指導員が教えるスクール

※カレント（離岸流）…波が運んだ海水を再び沖へ出すために生ずる潮の流れ

※スプー…波が崩れた後の白い泡の部分

※リーシュコード…サーファーの軸足とボード、ボディボードではボードと腕、

または脚をつなぐ流れ止め。

## Shortboarder^

●ショートボード<sup>※</sup>はサーフボードの先が尖っているので、十分なボードコントロールが必要です。個々のレベルに合わせて楽しみましょう。

※ショートボード…全体的に幅の狭いよく動く板。



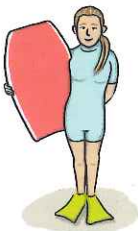
## Longboarder^

●ロングボード<sup>※</sup>はショートボードに比べてパドルが速く、テイクオフが簡単なので波にたくさん乗ることができます。それだからといって波を独占するのは止めましょう。ショートボーダーにも波を譲る配慮が必要です。

●ロングボーダーは原則的にショートボーダーたちよりも沖で波を待ってください。テイクオフにハンディキャップのあるショートボーダーたちと同列で波を待つのは止めましょう。

※ロングボード…9フィート(約274.3cm)以上のノーズワイドな板。

## Bodyboarder^



●ボディボーダーとサーファーとの接触が増えています。ボディボード<sup>※</sup>は腹ばいになってライディングをしますので、サーフボードがボディボーダーの頭部、顔に接触しやすいのです。互いに注意が必要です。ボディボーダーのケガは、重度のケガが多いのでサーファーも注意してください。ボディボーダーも強引なテイクオフは止めましょう。

●ビギナーのボディボーダーは、混雑したサーフポイントで練習するのは危険です。海水浴場ではサーフィンは禁止していますが、ボディボードだけは許可しているところが多いので、ビギナーは安心して練習ができます。また必ずフィン<sup>※</sup>をつけて練習してください。

※ボディボード…ソフトボードで長さ5フィート(152.4cm)以下のもの

※フィン(足ヒレ)…ゲッティングアウトやテイクオフに必ず必要な道具

## CHECK!

# あなたがサーフィンをする心得として 気を付けていることは?

- 前日のアルコールは控えめにし、なるべく早く寝ている。
- 駐車場や海岸等でゴミを見つけたら拾っている。
- 車は駐車場に駐車し、車の中で待機する場合、エンジンを切っている。
- 準備体操をして海に入るようにしている。
- 波が崩れる場所やカレント(離岸流)をしっかりとみている。
- どこから入ろう、どこから帰ろうとあらかじめ予測している。
- テイクオフの手前のポジションは危険なので待たないように注意している。
- ライディング中の波には乗らない。
- パドルングを始めるときには、周囲を確認し、衝突する危険があればパドルを中止している。
- ワイプアウトしたら、体を丸めてすぐに顔を出さない。両手で頭をガードしている。

個

## ここでは、あなたのサーフィン安全度がわかります。

- 10個すべての方 グッドサーファーです。今後もマナーを守り、仲間とともにサーフィンを楽しんでください。
- 7~4個の方 あと一歩でグッドサーファーです。寝不足や準備運動不足は事故の原因につながります。
- 3個以下の方 あなたは気がつかないうちにサーフィン中、危険な状況にあるかもしれません。そんなあなたは周りに十分注意して、安全に楽しくグッドサーファーを目指しましょう!

# TECHNIQUE

## 身につけておきたいサーフィンテクニック!!

海を知ることがサーフィンの上達の基本だとINTRODUCTION(P004)で説明しましたが、もう1つ上達のヒントがあります。それはパドルングです。正しいパドルングができれば、テイクオフも速くなり波にたくさん乗ることができ、上達も早いということです。正しいパドルングができるかもう一度チェックしてみてください。

### STEP.1 パドルングマスターになろう!

#### 正しいパドルングをマスターするヒント

- 経験あるサーファーにパドルングのフォームをチェックしてもらおう。自分ではマスターしていると思っていても正しくないときがあります。
- 両足は閉じる。最初は不安定ですから、開いていてもしかたがありませんが、なれてきたら閉じるくせをつけましょう。
- パドルングの理想は深く速くですが、最初はゆっくりでもよいので深くパドルするくせをつけましょう。また、水中から手を抜く時に、手首で水を押し出すようにスナップを効かせると、パドルが速くなります。ピッチャーがスナップを効かせてスピードボールを投げるのと同じ原理です。
- パドルングマスターになるには、とにかく海に入ってパドルすることです。近道はありませんが、最初は誰でも思うようにはいきません。がんばりましょう。浮力が十分にあるサーフボードで練習するのも重要な基本です。
- パドルングでサーファーの実力がわかります。もしあなたが、サーフィンをしているときにカレントによって流されてポジションがキープできないたら、それがあなたの実力の限界です。できるだけすみやかに陸に上がりましょう。



## NG

#### 悪いパドルング例

体重がサーフボードのテール\*よりにかかり、ノーズ\*\*が浮き、水の抵抗が大きく進みにくくなっている。また、パドルが浅く、水を十分に手で押し出していない。両足は開いて水の中に入ったままひきずっている。

※テール…サーフボードの後ろの部分 ※ノーズ…サーフボードの前の部分



## OK

#### 正しいパドルング例

身体の重心がサーフボードのほぼ中心にあり、バランスがとれているのでボードと海面がほぼ平行である。両足は閉じてサーフボードの上にあり、海面をひきずっていない。

## STEP.2 ワイブアウトもサーフィンのテクニックだ!

ライディングの失敗、これがワイブアウトです。テイクオフの失敗、ターンの失速などその原因はいろいろあります。このワイブアウトもじつは事故の大きな原因となっています。安全にワイブアウトするヒントを少し説明しましょう。

### リーシュに頼るな(命綱ではない)

リーシュのおかげでサーフィンが安全に楽しめるようになりました。しかし泳げない人もサーフィンができるようになり、それが切れたときにパニックになり、事故の原因になっています。もともとサーフィンには、リーシュは存在しませんでした。リーシュが無くてもあなたはサーフィンができますか? リーシュは、切れない保証はありません。伸びたリーシュが急激に戻り、サーフボードがあたってケガをする事故もあります。ワイブアウトしても、できるだけサーフボードを離さず、リーシュに頼らないサーフィンを日ごろから心がけましょう。



### インサイドは浅いぞ!

海底が浅くなったところで、波はブレイクします。つまりサーフィンをするところは浅いと思ってください。インサイドといって岸に近いところは、とくに浅くなっています。心得ておきましょう。

### 両腕はボディガード

柔道の受身のように、ワイブアウトのとき両腕で顔や頭をガードし、体を丸めるくせを身につけましょう。



### 一息いれろ!

これは二つの意味があります。ひとつはワイブアウトの寸前に深呼吸をするくせを身につけるということと、波に巻かれたときは、それに逆らわずリラックスする(一息いれる)ことが大切です。波の中で、もがけばもがくほど酸素が消耗して苦しくなります。

### リーフブレイクでの危険性について

海底が岩や珊瑚のリーフブレイクは大変危険です。波のボトムは浅く、そこでワイブアウトすると、海底にあたりリーフで大ケガを負うかもしれません。自分の技量に合ったポイントでサーフィンを楽しみましょう。

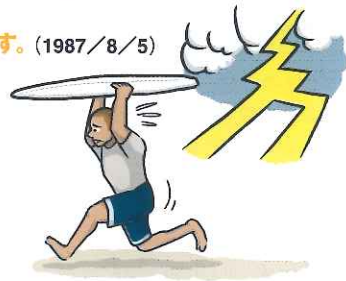
# ACCIDENT

## 本当に起きたサーフィンの事故

### CASE.1 天候の変化によって起きた事故

あなたは雷にさらわれています。(1987/8/5)

生見海岸でサーフィンをしていた人に雷が落ち、その周りのサーファーも被害を受け、6人が死亡、6人が負傷をしました。曇りの日は雷が起こりやすいので、遠くでゴロゴロという音が聞こえたときは、





海からすぐに上がり建物や車の中に入り、しばらく様子を見ましょう。また高い木の近くも雷は落ちやすく危険です。

### 低気圧によって波は起こる。(2001/9/8)

大洗海岸で台風の接近により、午後から波が大きくなり26名のサーファーがカレントに流されて救助されました。彼らは地元の人々の注意を無視してサーフィンをしたのです。地元の人々の注意だけでなく、自分でも天気図や波情報などで天候や波の大きさを予想し、無理をしないことが大切です。

## CASE.2 体力(パドリング)不足による事故

### テトラポット (2001/7/5)

赤羽根漁港でサーファーがカレントに流されて沖合いのテトラポットに漂着し、ヘリコプターで救助されました。テトラポットや堤防の近くは、強いカレントが起こりやすいのです。経験の少ないサーファーは、その流れに逆らおうとして体力を消耗してしまいます。パドリングの力だけではなく、どのようにカレントが流れているかわかっていれば起こりにくい事故です。



### 川の流れ (2001/9/9)

相模川河口でサーフィンをしているうちに、カレントに流されてヘリコプターで救助されました。河口には海だけでなく、川の流れもあり複雑で危険です。とくに雨で増水



したときに、河口に入るのは例え誰かがサーフィンをしていても絶対にやめましょう。

※現在、相模川河口はサーフィン禁止です。

## CASE.3 サーファー同士の事故

●ドルフィンスルー(崩れようとする波の直前でボードと共に潜り波をやり過ごす方法)をしていたA君のサーフボードが、ライディング中のB君にあたり右目下をケガした。サーフボードは、浮力で海の中から飛び出すことがあります。海の中ではしっかり両手でコントロールすること。



●沖に向かってパドルしているサーファーとライディング中のサーファーA君が接触。パドル中のサーファーのボードがA君にあたり鼓膜(こまく)が破れた。

●A君とB君が同じ波に別の方向から乗り衝突しそうになった。二人はブルアウトしたが、その時にB君のサーフボードがA君の胸に当たり肋骨をおってしまった。



これらの事故は、どれもサーファーの不注意から起きています。混雑しているときは、とくに注意をして無理なテイクオフなどは絶対にやめましょう。

## 事故を防ぐためのヒント

サーフィンの前に岸から波をチェックするのは、サーファーの常識です。でもそれだけでなく、海全体をくわしくチェックすると事故防止に役立ちます。

- 天気図や波情報で、これから波がどのように変化するのか予測しておくこと。
- 水の流れや、セット（一定の間隔で押し寄せる波のこと）がどのくらいの時間でやってくるかチェック。
- 海の中のサーファーがどこから海に入り、どこから陸に戻ってくるかチェック。
- ライディングしているサーファーが、どの方向に向かっていくかチェック。
- もしリーシュが切れてサーフボードが流されたときには、どのように陸に戻ればよいかチェック。



## 事故が発生した場合の対処

もし事故があったり、見かけたりした時はすみやかに対処しよう。

### もし自分がカレントに流された時は

- サーフボードを捨てて泳ぐうとはしない。
- カレントの流れにできるだけ逆らわずに、進めるルートで近い岸を目指す。
- もし、漁船、航空機を見た場合には両手を頭上で左右に大きく振る。これは万国共通の救助信号です。



- 長時間流された場合には、ボードに腹ばいになり風や水で体温を下げないようにする。

### 流された人を見かけたら

- 事故の状況を冷静に確認する。
- 最寄りの警察署や付近のボート、漁船等に連絡する。



 海難事故は118番(海上保安庁)に連絡しましょう。

### ケガ人の救助と対応

もしケガをしたサーファーを発見したときは、つぎのように対応しましょう。

- 海の中から早急に海岸に上げましょう。サーフボードを担架がわりにすると簡単に運べます。
- 呼吸が止まっている場合は、応急処置をしよう。なるべく早く医療機関に連絡し、救助の手配をしましょう。
- ケガの程度により病院や救急車の手配をしましょう。



あなたが助けられたとき、または迷惑をかけた人にはお礼をするのが常識です。今後のサーファーと、地元住民や漁業関係者との健全な関係を築つのに大切なことです。

参考文献:サーフェィ&グッドマナー (財)日本海洋レジャー安全・振興協会

INFORMATION  
全国一斉クリーンキャンペーン



### 美しい海を守ろう

サーフィンを好きになると、海に接する時間が増えます。そして海の自然の美しさを色々と発見するようになります。それは陸上で生活しているだけでは絶対に体験できない素晴らしい瞬間です。しかし、同時に海の汚染が進んでいることにもあなたは気が付くことでしょう。それは大変悲しいことです。海の汚染は深刻で、その解決策はまだありません。一番の問題は海にゴミを捨てても、何も感じない人があまりにも多いことです。海はゴミ箱ではありません。捨てられたゴミは流れ消えてしまったように見えても必ずどこかの海岸に打ち寄せられるのです。NSAでは全国一斉クリーンキャンペーンを実施しております。これは海岸のゴミを拾うというだけでなく、この活動を通じて多くの人々に海の汚染の深刻さを知ってもらうという意味もあります。

# WATCHING

サーフィン大会の基礎知識

## サーフィン大会を観戦しよう!



### 友達と家族と恋人と!

サーフィンライフをもっと楽しもう!

海にサーフィンの大会を観戦しに行ったらけれど、何をしているのかわからない…。多くの波に乗った選手が勝つのか、それともひとつの波に長く乗った選手が勝つのか、どのように勝敗が決まるのかわからないな〜と思ったことはありませんか?そうです、ただサーフィンの大会を見ているのも楽しいけれど、もっともっとサーフィンが分かれば、サーフィンの大会の観戦は楽しくなります。そこでちょこっとですが、サーフィンの大会の仕組みや基本的なルールを皆さんにお伝えします。

## サーフィン大会の基礎知識

### 大会の仕組み

大会は、予選1回戦、予選2回戦、準々決勝、準決勝、決勝と進んでいきます。競技スタート方法は2種類、陸(砂浜)からの「ビーチスタート」と、波が大きい時には競技前に海に入って沖で待つ「ウォータースタート」があります。試合開始の合図は、ホーンとフラッグの色で知らせます。フラッグのカラーは、競技中がグリーンフラッグ、終了3分前からはイエローフラッグ、終了はレッドフラッグになり、競技中の選手に分かるように高い位置に置いてあります。1ヒートの競技時間は15分～20分程度、4名～5名で海に入ります。でも、複数の選手が波に乗って区別できるのかなと思うでしょう。選手は決められた赤、白、黄、青、緑色のゼッケンを付けて海に入るんです。

### コンテストルール

開会式の時に、ジャッジ委員長からコンテストルール、スケジュール、ヒート(試合)時間、マキシムウェーブ等が説明され、マキシムウェーブで決められた本数、一般的に制限8本まで波に乗ることができます。また波に乗る選手は、妨害ルールを注意しなければなりません。一般的に、ブレイクする波、ピークの一番近くにいる選手に優先権があります。ですので、波のどのポジションにいるか注意し、自分に優先権がある時に乗ります。全部の波に乗ることができるわけではないんですね。また、先に乗っている選手がいると同じ方向の波に乗ってはいけません。妨害をとられれば、得点の高い順の2本目の得点が半分になってしまうので、勝ち上がるのは難しくなります。



終了3分前フラッグ



ゼッケン



妨害に注意



プライオリティボード



### サーフィンの技

選手のライディングが終わるとMCから得点がスピーカーに乗って流れてきます。「あの選手、長く乗っていたのに点数が低いね」「あれ、短いライディングでなぜあんなに高得点なの?」と思うでしょう。正しくサーフィンが分かれれば、この疑問は解けます!サーフィンには、波のトップにボードを当てるリエントリー、また方向が変わるカットバックなどがあって、それぞれに難易度があり得点は違ってきます。最高得点のライディングはある程度の波で、上下の動きにスピードや角度があり、左右でボードの動きが速く、大きい動きが高得点につながります。その時のブレイクにもっともマッチする技が高得点になるんです!



技:リエントリー



技:ボトムターン

### 採点方法・ジャッジ

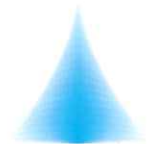
各選手のライディングの中、高得点の2本の合計点がその選手の得点になります。合計点が高い順にそのヒートの順位が決まり、上位2名(1位、2位)が次のラウンドに進出するのが普通の大会です。ライディングの得点を決めるのはジャッジです。4人または5人で採点し、各ライディングの得点の高いジャッジと低いジャッジの採点をカットし、残りのジャッジの得点を平均して、それぞれのライディングの得点を算出します。大きな大会ではコンピューターが採用され、随時ライディングの得点がコールされ、ヒートが終了すればヒート結果を放送し、選手及び観戦者も、大会がよりリアルタイムに分かるようになっていきます。



ジャッジブース



ジャッジペーパー



NAMINORI  
JAPAN



『波乗りジャパン/NAMINORI JAPAN』は世界選手権、世界ジュニア選手権に派遣される日本代表チームや限られたNSA強化指定選手が、日本代表として戦う時の愛称です。

## NAMINORI JAPAN を応援しよう!

定期的開催される世界戦は、ライブ中継も行われています。現地大会会場での応援もちろんですが、インターネットのライブ中継で、NAMINORI JAPANを応援して盛り上げましょう!

また、NSAのウェブサイトで購入されている(不定期)日本代表グッズの売り上げは、一部代表選手の遠征費などに充てられ、選手をサポートしています。



『波乗りジャパン/NAMINORI JAPAN』に選出されるには、NSA 主催大会での成績、ポイントランキングで上位に入り、国際大会出場の実績などを踏まえ、その他、JPSA、WSLでのランキングを考慮し、選出されます。

# WHAT'S NSA?

## NSAってなんだろう?



NSAは皆さんが安心して楽しいサーフィンが出来るよう活動している団体です。楽しく波に乗りたいという気持ちはみんな一緒です。それを失わないようにするためにも、NSAはサーフィンの正しいルールとマナーを多くの人知ってもらい、事故なく安全なレジャーとしてより良い環境作りを目指しています。

### NSAの活動

- 毎年全日本選手権などの大会を開催
- 世界大会への日本代表選手派遣
- サーフィン検定の実施
- 公認ジャッジ、公認指導員の育成
- 約12,000人のサーファーによる全国一斉ビーチクリーンを実施(約150箇所)
- サーフィンのルールとマナーを伝える
- 海で安全にサーフィンできるように環境をつくる

NSAは、全国各地の70支部、約850の協力ショップと約13,000人の会員の理解によりこれらのNSAの活動は成りたっています。

サーファーのみなさん、ぜひ会員になって活動に参加しよう。

## オープン会員募集中!!

NSAでは会員になられた方全員が、対人・対物のサーフィン賠償責任保険に自動加入となります。これは万が一、加害者となってしまった場合に、被害者の方への責任を果たす上で、少しでも負担が軽くなるように導入した制度です。一人でも多くのサーファーが加入することで、安全にサーフィンを楽しむ相互補償が実現します。

より多くのサーファーの皆さんに理解され、会員加入者が増え、お互いにサーフィンを安心して楽しむことが出来るようになることを、NSAは心から祈っています。

### 会員特典

#### サーフィン賠償責任保険(スポーツ特別約款付賠償責任保険)

NSA会員は全員、自動加入されます。安心してサーフィンライフを送ってませんか! 年会費を入金された翌日より補償がスタート!!  
補償内容: 対人・対物3000万円限度 (1事故につき自己負担額30000円)



#### 波情報

NSA会員にモバイルサイトで波情報を無料配信しています。北海道から沖縄、そして海外を含む計148ポイントの波情報が無料(パケット代除く)で見れます。しかも1日最高7回更新!!  
スマートフォン対応!



#### YEARBOOK(年1回発行)

年に1回発行される「YEARBOOK」!! 大会情報や競技規定、選手インタビュー、クラス認定テストやジャッジ資格の受験方法、ルール&マナーなど、サーフィンに役立つ情報が満載です。



- 東海汽船10%割引
- 級別選手権大会出場資格
- NSA公認大会出場資格
- 団体傷害保険(任意)

※予告なく変更する場合があります。

## 申込方法

年会費: 3500円 種目: ショートボード・ロングボード・ボディボード  
有効期限: 年会費入金の翌日から1年間



PCサイトから  
申し込みもう!

WEB決済  
or  
代引き

各種検索エンジンからは検索キーワード

日本サーフィン連盟

検索

もしくは「NSA公式サイト」(PC)  
<http://www.nsa-surf.org>で検索



携帯サイトから  
申し込みもう!

WEB決済



申込専用QRコード



サーフショップで  
申し込みもう!

NSA協力店に加盟している全国のサーフショップよりお申し込みいただけます。店頭にて登録用紙にご記入の上、年会費をお支払いください。



郵便振込で  
申し込みもう!

ゆうちょ銀行の振込用紙に下記の必要事項をご記入の上、年会費をお支払いください。

[必要事項]

加入者名: 日本サーフィン連盟

口座番号: 00170-3-162918

通信欄: 氏名・フリガナ・生年月日・性別・住所・電話番号・種目(ショートボード・ロングボード・ボディボード ※複数選択可)

お申し込み後、ご自宅にYEARBOOK、会員証をお届けします。

お問い合わせ

一般社団法人日本サーフィン連盟

〒113-0034 東京都文京区湯島1-7-9 お茶の水ウチヤマビル4F

TEL:03-3818-0612 FAX:03-3818-9903

NSA公式サイト:<http://www.nsa-surf.org>

NSAモバイルサイト:<http://www.nsa-surf.org/cgibin/index.cgi>

Mail:[info@nsa-surf.org](mailto:info@nsa-surf.org)

